

川中島の戦いと

善光寺

開催にあたって

甲斐国（山梨県）の武田信玄と越後国（新潟県）の上杉謙信は信濃の川中島の地で数度にわたる戦いを繰り広げました。俗にいう川中島の戦いです。この戦いのさなか、信濃の善光寺本尊は武田信玄、上杉謙信によって自国に移されたとされています。

このように武田信玄、上杉謙信は、ともに善光寺本尊を自国に招いたとしており、どちらが正しいのか、この点についても多くの考え方があります。ただ、善光寺やその本尊が武田家や上杉家にとってどのような意味を持つのか、その違いを知ることは大事かと思えます。

この展示では、川中島の戦いの後、善光寺やその本尊が両雄によってどのように信仰されたのかを概観し、善光寺信仰と武田家・上杉家とのかかわりの一齣を復元したいと思えます。武田家と上杉家がそれぞれ違ったかたちで善光寺信仰を受容していたことをお伝えできればと思えます。

目次

開催にあたって	1
目次	2
凡例	2
図版編	
I 両雄の一騎打ち	3
II 善光寺とその本尊の姿	7
III 上杉謙信・景勝と善光寺	9
上杉謙信と善光寺	9
上杉景勝と米沢城の御堂	11
IV 武田信虎・信玄と善光寺	21
武田信虎と善光寺	21
武田信玄と甲府の善光寺	31
総説	47
作品解説	51
謝辞・参考文献	62

凡例

- この図録は、平成三〇年四月二日から六月二四日まで開催の、長野市立博物館企画展示「川中島の戦いと善光寺」にあわせて作成した。
- 図版の作品番号は陳列番号と一致するが、陳列の順序とは必ずしも一致しない。
- は国重要文化財、■は都道府県指定文化財、▲は市町村指定文化財を示す。
- 作品の保全のために、図録に掲載された作品が会場に陳列されない場合がある。また、随時展示替えを行う。
- 本書掲載写真の一部は、次の機関からご提供をいただいた。(敬称略)
長野県立歴史館 / 米沢市上杉博物館 / 上越市公文書センター
市立米沢図書館 / 法音寺 / 山梨県立博物館 / 善光寺大勧進
善光寺(甲府市)
- 提供をいただいた写真を除く掲載写真は、大井川茂氏に写真撮影を委託した。
- 本展の企画、図録の執筆、及び編集は原田和彦が行った。
- 展示作品リストは巻末に掲げた。ただし、紙幅等の関係から全てを図録に掲載できなかった。
- 本展の開催にあたり、多くの個人ならびに関係機関からご教示いただいた。巻末に記し感謝の意を表する。